

■□=====

□ (株) 京浜予防医学研究所

■□ KMLメールニュース □■ ◆◆ VOL. 16 ◆◆

=====

(株) 京浜予防医学研究所 よりお知らせ致します!

2007年 11月 17日発行

<http://www.kml-net.co.jp/>

KMLメールニュースVOL. 16をお送り致します。  
お忙しい事とは存じますが御一読いただきまして、先生方の  
一助として頂ければ幸いです。

☆☆ トピックス ☆☆

- 【1】 インフルエンザ (H1) 測定株変更のお知らせ
- 【2】 カビ(真菌)アレルギー - 様々な症状を引き起こします -
- 【3】 肝炎対策の状況について
- 【4】 SDAクラミジア・ゴノレア核酸増幅同定精密検査  
新規受託開始のお知らせ
- 【5】 検査項目情報：抗サイログロブリン抗体 (TgAb)  
抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体 (TPOAb)

【編集後記】 弊社の情報セキュリティシステムが紹介されました!

1 インフルエンザ (H1) 測定株変更のお知らせ

平成19年度における日本のインフルエンザHAワクチンは、  
下記の3株のHA蛋白を含むものとなっています。

標記項目の測定株を本年度インフルエンザHAワクチン製造株に  
対応した試薬に変更させていただきますのでご案内申し上げます。

○ 測定株 ○

新	A/ソロモン諸島	3/2006	(H1N1)
	A/広島/52/2005		(H3N2)
	B/マレーシア/2506/2004		
旧	A/ニューカレドニア/20/99		(H1N1)
	A/広島/52/2005		(H3N2)
	B/マレーシア/2506/2004		

○ インフルエンザA/B抗原検査について ○

インフルエンザは、毎年冬季に流行し多くの人々が罹患する  
急性ウィルス性感染症で、高齢者の肺炎や小児における脳炎・  
脳症の併発により重篤化して極めて予後が悪化します。

近年、インフルエンザに対する抗ウイルス剤が開発され感染の早期から適正な治療を行なうことができるようになりました。

インフルエンザの早期診断にインフルエンザA/B抗原検査が有用です。

\*\*\*\*\*

検査項目 : インフルエンザA/B抗原  
検体 : 拭い液専用管  
保険点数 : 140点  
所用日数 : 1~2日  
判断料 : 免疫学的検査 (144点)

※インフルエンザA/B抗原検査においては、検出感度の良い鼻腔ぬぐい液でのご提出をお勧め致します。

\*\*\*\*\*

## 「 2 」 カビ(真菌)アレルギー - 様々な症状を引き起こします -

○ カビの種類 ○  
アレルギーを引き起こすカビには、大きく2つに分類する事が出来ます。

### 代表的な空中真菌

壁や食品などに発生するカビで、屋内外の空中に胞子を飛ばします。

- ・クラドスポリウム (クロカビ)
- ・アルテルナリア (ススカビ)
- ・ペニシリウム (アオカビ)
- ・アスペルギルス (コウジカビ)

### 代表的なヒト寄生菌

人の皮膚に寄生するカビです。

- ・カンジダ
- ・ピティロスポリウム (マラセチア)
- ・トリコフィトン (白癬菌=水虫菌)
- ・黄色ブドウ球菌

主に気管支喘息、アレルギー性鼻炎を引き起こす。

主にアトピー性皮膚炎、気管支喘息を引き起こす。

○ 空中真菌について ○  
カビの種類によって、発生箇所には違いがあります。

- ・湿気を好むカビ : クラドスポリウム、アルテルナリアなど  
浴室、台所、結露しやすい壁、エアコンフィルター
- ・比較的乾燥に強いカビ : ペニシリウム、アスペルギルスなど  
パンや腐った柑橘類などの食品、畳、ジュウタン、皮革製品

カビを取り除く一般的な方法は、塩素系漂白剤をうすめ、雑巾で拭き取り (このとき、換気に注意しましょう)、水で漂白剤を拭き取った後、消毒用アルコールを布にしみ込ませ、こまめに拭くことです。

ジュウタンの場合、カビが発生する主な原因として、マンションなどに見られるコンクリートへの直貼りです。この場合は、大工さんなどに相談し、コンクリートに直接、ジュウタンを貼らない工夫が必要です。

ビニールクロスの場合、下地からカビが移行している場合、裏は表面の何倍ものカビの発生が予想できますので、張り替えが必要かも知れません。

布クロスの場合、表面だけに発生したカビを取り除くには、漂白剤を使用できないので、アルコール液だけで拭き取ってください。浴室のカビは漂白剤を用いて除菌しましょう。

エアコンフィルターは定期的に清掃し、スイッチを入れた後、10分間くらいは換気を行ないましょう。

### ○ ヒト寄生菌について ○

- ・カンジダ : 人体中にみられるカビです。  
ピチロスポリウム : 皮脂分泌の多い、頭、顔、頸部、背中などに存在します。
- ・トリコフィトン : 頻繁に発生する白癬（水虫、タムシ等）の原因菌の1つで、手、足、顔、頭に寄生しています。家族や来訪者、飼育しているペットからうつる可能性もあります。
- ・黄色ブドウ球菌 : 食中毒を引き起こすことで有名ですが、皮膚炎などの炎症箇所を悪化させる働きをします。

これらの菌の除去は、スキンケアが基本です。抗真菌剤などを有効に利用しましょう。

## 3 肝炎対策の状況について

HCVの無症候性キャリアは「肝臓正常」とは言えません。

与党肝炎対策に関するプロジェクトチーム（座長＝川崎二郎元厚生労働相）は、高額なインターフェロン治療に対する公費助成を行う認識で一致し、2008年度予算が決まる年末までに与党として具体案をまとめることで合意され、今後のC型肝炎治療の公的助成に前向きな姿勢のようです。また、出席した議員からは、新たな患者が増えているわけではないので、検査を徹底した上で時限的に集中して行うべきではないかとの意見なども出され、検査に関しても注目を浴びているという状況のようです。

このような状況下で、C型肝炎対策として国が2002年度から始めた40歳以上対象のウイルス検査の受診率が、5年間の累計で36%にとどまったことが厚生労働省のまとめで明らかとなってきています。『ウイルス感染に気付かずに放置すれば、肝硬変や肝がんに進行する恐れがあるため、自覚症状がなくても必ず一度は受診してほしい』と発言しており、肝炎検診後の診療体制の整備を急ぎ、肝癌撲滅にのりだしているようです。

肝炎検査で発見される肝炎患者は自覚症状に乏しく、多くはトランスアミナーゼ値等の血液検査における肝機能の指標値も基準範囲内であるといわれており、一見すると健常者のように思われがちです。しかしながら、組織学的には肝炎が存在することもあり、場合によっては肝硬変や肝がんの合併がみられることもあると言われております。近年では「早期発見のための検査を怠った」などとして、損害賠償金を求められるケースも少なくなき、肝炎でがんのリスクが高い方を見極め、適切な検査実施による病態把握が求められております。また、治療についても近年の進歩は目覚ましく、高いウイルス排除率が期待される時代となり、ウイルスが排除された場合、肝がん合併率が明らかに低下することから、治療方法の選択も重要となってきております。

参考記事：共同通信社

\*\*\*\*\*

C型、B型肝炎患者様の経過観察・病態把握の為に、AST・ALT・CHE・ヒアルロン酸・血小板数等の検査をお勧め致します。

下記URLも併せてご参照下さい。  
<http://www.keihin.gr.jp/image/kml-pdf/hcv071112.pdf>

\*\*\*\*\*

「 4 」

SDAクラミジア・ゴノレア核酸増幅同定精密検査  
新規受託開始のお知らせ

SDAクラミジア・ゴノレア核酸増幅同定精密検査  
新規受託開始のお知らせ

さて、この度、下記検査項目の受託を開始することになりましたのでご案内致します。

#### 新規受託項目

\*\*\*\*\*

- ・ SDA法 クラミジアトラコマチス核酸増幅同定検査 (SDAクラミジア)
- ・ SDA法 淋菌核酸増幅同定精密検査 (SDAゴノレア)
- ・ SDA法 淋菌及びクラミジアトラコマチス核酸増幅同定精密検査 (SDAクラミジア・ゴノレア同時検査)

受託開始日 平成19年11月1日 木曜日 受付分より

\*\*\*\*\*

検査項目	:	SDAクラミジア
実施料	:	210点
判断料	:	微生物150点
検査法	:	SDA法
所要日数	:	3~6日
基準値	:	(-)

検査項目 : SDAゴノレア  
実施料 : 210点  
判断料 : 微生物150点  
検査法 : SDA法  
所要日数 : 3~6日  
基準値 : (一)

検査項目 : SDAクラミジア・ゴノレア  
同時検査  
実施料 : 300点  
判断料 : 微生物150点  
検査法 : SDA法  
所要日数 : 3~6日  
基準値 : (一)

\*\*\*\*\*

D023-5 淋菌及びクラミジアトラコマチス同時核酸増幅同定精密検査  
(8) 淋菌及びクラミジアトラコマチス同時核酸増幅同定精密検査  
ア (略)

イ 淋菌及びクラミジアトラコマチス同時核酸増幅同定検査は、  
TMA法による同時増幅法並びにHPA法及びDKA法による同時検出  
法、PCR法による同時増幅法及び核酸ハイブリダイゼーション  
法による同時検出法又はSDA法による。淋菌及びクラミジア  
トラコマチス同時核酸増幅同定精密検査は、泌尿器又は生殖  
器からの検体によるものである。  
ただし、男子尿は含み女子尿は含まない。  
なお、SDA法においては咽頭からの検体も算定できる。

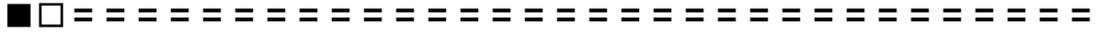
詳しくは、下記URL をご参照下さい。  
[http://www.kml-net.co.jp/pdf/2007-1031\\_2.pdf](http://www.kml-net.co.jp/pdf/2007-1031_2.pdf)

「 5 」 検査項目情報 : 抗サイログロブリン抗体 (TgAb)  
「 」 抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体 (TPOAb)

- ・ 橋本病の診断に!  
橋本病の80-90%は甲状腺機能が正常ですが、10年以内に甲状腺機能低下症になる方が20%もいます。
- ・ 甲状腺機能低下症の主な症状  
傾眠  
浮腫むくみ  
皮膚の乾燥  
寒がりになる  
徐脈  
び慢性甲状腺腫橋本病  
高脂血症  
アキレス腱反射回復相の遅延  
便秘

TgAb : サイログロブリンに対する抗体で甲状腺自己免疫疾患  
に高頻度に検出します。従来法のサイロイドテストの  
高感度測定法です。





最後までお読み頂きまして有り難う御座いました。

編集／発行 <http://www.kml-net.co.jp/>  
株式会社 京浜予防医学研究所  
〒211-0042 神奈川県川崎市中原区下新城1-13-15

